

2024.9.12 (木)
第10回例会
(通算3772回)

2024-2025年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「地域を愛し、未来を語る ロータリーの輪を広げましょう」

第86代会長 高橋 直人
副会長 吉田 英一
幹事 東堂 光春
編集責任者 クラブ会報・雑誌委員会

例会日 毎週木曜日 12:30～13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町5-3 ミツ輪ビル2F
☎ 0154-24-0860 📠 0154-24-0411

2024-2025年度
国際ロータリーテーマ



2024-2025年度
R1会長 ステファニー・A.アーチック
第2500地区ガバナー
小谷 典之 (帯広西RC)

本日のプログラム 全道中学親善硬式野球大会報告会 (青少年奉仕委員会)

次週例会 新入会員歓迎会 (クラブ研修委員会・親睦活動委員会)

- ロータリーソング：四つのテスト ■ ソングリーダー：戸川 達雄君
- 会員数 105名
- ビジター 音別ロータリークラブ 会長 川村 利明君・〃 幹事 祓川 智行君
- ゲスト 釧路リトルシニア球団監督 橘 幸司様

会長の時間 高橋 直人会長

皆さま、こんにちは。今日は、今週から開催されているクラブ研修委員会担当による『情報集会の歴史』についてご紹介いたします。



1935年に新入会員にロータリー情報を提供するために始められたものです。その後、シカゴロータリーがこれを取り入れて、大きな成果を収めたことから世界に広まった通称『炉辺会合』と言われた集いの名前に、「座談会」「情報集会」「炉辺会合」「家族集会」などの変遷があり、現行では、この言葉そのものが「手続要覧」にはみられなくなっています。

実態として、クラブにとって様々な名称で集会が行われています。炉辺会合は新会員の同化、および会員間の親睦と情報交換、そしてロータリーを推進するために、会員の自宅、その他に少人数が集まって和やかに自由討論する非公式な会合である、となっております。

歴史と伝統のある釧路ロータリークラブでは、当初はクラブ会員の自宅で奥様に手料理を作っていただきながら開催しておりましたが、20数年前から奥様の負担を無くすためにクラブ会員のお店で行われるようになりました。

主に入会3年未満の会員がサブリーダーとなり、年度の超えたテーマについて会合のまとめを発表していただき、その結果を年度運営に役立てていくものです。

私も二度ほどサブリーダーを仰せつかりましたが、語彙力が問われ、美味しい料理とお酒を楽しく飲んで記憶があまりありません。振り返ってみると、人の話をしっかりまとめて発表するような機会が社長になると少なく、とても勉強になったことを思い出します。サブリーダーの皆さまは、あまりテーマにとらわれることなく、楽しかった話など自由に発表していただきますようお願い申し上げます。

最後になりますが、今日はたくさんの方が出席されておりますが、先週、先々週と出席人数が少なく、私の不徳と致すところですが、私からもこのことについてメール発信いたしますが、3年未満の方々の会員の欠席が多いような気がいたします。スポンサーからも呼びかけていただきますようお願い申し上げます。会長の挨拶と致します。

今日も楽しい例会にしましょう。よろしく願いいたします。

幹事報告 東堂 光春幹事

皆さん、こんにちは。幹事報告です。

2500地区より第4回RLI(ロータリー・リーダーシップ研修)開催のご案内が来ております。これをホワイトボードに張っておりますので、特に入会3年未満の方にもロータリーを知るいい機会となりますので、興味のある方は事務局までご連絡ください。ちなみに、昨年、私も受講してロータリーの意義や用語、歴史を学ぶことができました。

2点目です。6月28日、第1回RI2500地区の

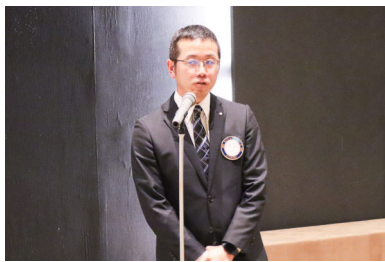
社会奉仕委員会に置いて「持続可能な街づくりプロジェクト」のご案内が来ております。こちらはパーソナルボックスに入っておりますので、ご一読ください。ご賛同いただける企業様はバナーを各企業のホームページに貼っていただきたいというお願いと、裏面にはアンケートがありますので、このQRコードを周知していただきたいというお願いです。

3点目、釧路市民憲章制定60周年記念式典ポスターが釧路市より届いております。こちらホワイボードに張っておりますのでご確認ください。

第3回理事会の議事録が出来上がりましたのでホワイトボードに張っておりますのでご確認ください。

■本日のプログラム■ 全道中学親善硬式野球大会報告会

奉仕プロジェクト委員会 八幡 好洋委員長



奉仕プロジェクト委員会の八幡です。先月の8月10・11日に開催された全道中学親善硬式野球大会のご報告をさせていただきます。

はじめに、当日の様子を映像にまとめましたので、これをご覧いただきたいと思います。

(記録映像の上映)

釧路リトルシニア球団 監督 橘 幸司様



皆さん、こんにちは。ただいま、ご紹介いただきました釧路リトルシニア球団監督の橘と申します。よろしく申し上げます。

本年も全道中学親善硬式野球大会の開催に向け、ご尽力いただきました皆さまに感謝申し上げます。ありがとうございました。

今回で15回目を迎えた大会は例年どおり10球団に案内させていただき、6球団にご参加いただきました。4球団につきましては、福島と埼玉で行われる大会に参加ということでスケジュールが重なり不参加となりました。また今回は、リトルシニアでいうと甲子園、神宮球場で行われるリトルシニア日本選手権、全国ベストフォーに入った札幌新琴似チームもご参加いただけました。また、先ほどのVTRでご覧の日高チームが優勝したのですが、日高チームのエースの子は、侍ジャパンに選ばれています。今大会にはその侍ジャパ

ンの試合があったので帯同されていなかったのですが、世界大会に出場して「U15」は優勝したのですが、その決勝大会で先発をするという投手が日高チームにはおりました。

結果はDVDでご覧いただきましたとおり、優勝は日高チーム、準優勝時は旭川北稜チームでした。

本大会は参加チームが少なかったこともあり、敗者復活の形をとって1日目で敗戦しても翌日も試合をすることができました。やはり、大会ではありますが、各指導者からは「2試合を確保してもらえるのはありがたい」との声をいただきました。

また、夏休み期間中であり、お盆期間中ということもあり宿泊場所の確保が難しく、阿寒湖に泊っているチームもありました。今後、大会を継続して行く上では、翌日の練習試合の開催場所とか宿泊場所などに関しては少し課題があるのかなと感じました。

札幌新琴似チームの生嶋監督からも、「地方のチームを盛り上げるために、このように地方の大会に参加している」と心強い言葉をいただきました。

今後も、本大会を開催していただき、中学硬式野球の発展と野球人口の増加、釧路地域の野球の底上げの一端を担って行ければと思っております。次年度以降も全道中学親善硬式野球大会の開催に向け、皆さまのご理解ご協力をお願いいたします。

また、当クラブ、去年は人数が少ないとお話させていただきましたが、1年生が14名入団してくれて、3学年で25名となりました。また、来年も10名くらいに入っただけだと願っております。

皆さまのお近くに野球が好きで少年少女がおられましたら、ぜひご紹介いただければと思います。本日はどうもありがとうございました。

青少年奉仕委員会 横田 英喜委員長

皆さん、こんにちは。青少年奉仕委員会が今回の運営に関わらせていただきましたので、報告させていただきます。



橘監督とは、うち

の上の子が小学校2年生ですが、保育園の1歳から付き合いがあります。奥さんも知っている仲です。奥さんからは、「うちの夫はいつでも野球ばかりやっていて、ろくでもない」という話を聞いていて、「そうですね」と言っているところで、ロータリーの会報の関係で写真を撮りに行ったら、橘監督に声を掛けられた関係で今日は同席をさせていただいて、すごく嬉しいなと思っております。

この週末は、監督がいないのです。すると、うちの子と仲がいい橘監督の子どもさんを預かって、お風呂に

入れてあげたり、プールに連れて行ったこともありました。そんな家族付き合いをさせていただいております。

今大会の話では、工業高校をお借りしたのですが、野球部の中村先生は本当に協力的にやっていただきました。湖陵高校にも協力していただきました。特に中村先生には、場所だけを貸していただければそれだけでも感謝のところを、「朝7時半に対戦チームが集合する」と聞くと朝6時台からグラウンドの整備をさせていただいております。試合の合間でも、グラウンド整備に野球部の方を動員していただいてやっていただいております。そこまでホントにやってくれるものなのかと、こちらがびっくりした感覚を持ちました。

正直に言うと、自分は部活動をやったことがなく、帰宅部代表の感覚くらいでしたが、スポーツの団体競技はホントにいいなと実感しました。

この野球ですが、橘監督からも言われたとおり、全道から来ていただいております。工業高校と湖陵高校の立派なグラウンドですが、できれば、来年はウインドヒルスタジアム（釧路市民球場）で試合をさせてあげたい気持ちが自分の中では高まって来ています。皆さまにも協力していただいて、積極的に動いて行きたいと思っております。

できればいい球場で野球をさせてあげたいという思いを皆さんにお伝えして報告とさせていただきます。皆さん、ありがとうございました。

国際ロータリー 2500 地区第7分区 音別ロータリークラブ 川村 利明会長

ご紹介いただきました音別ロータリークラブの川村です。本年度の会長をさせていただいております。訪問例会は所用がありまして欠席をさせていただきました。その後、このように表敬をさせていただけないだろうかとお願ひ申し上げましたら、高橋会長と東堂幹事にこの日を設定いただきまして大変ありがとうございました。感謝を申し上げる次第であります。

ご承知の方もいらっしゃると思いますが、私は音別で4回目の会長を務めます。こちらは7回目の幹事ではありません。

先日、浜中の会長さんにお会いした時には、「浜中は5回やっている」ということで、そのような地域も増えてくるのかなと思っています。そのように考えると、音別は特殊だなとずっと思っていました。実はそれほど特殊ではなくて、みんながそのようにやり

ながらロータリーの維持をして行こうという思いがあるのだなと思わせていただいております。

私たちの今年のテーマも、とにかく、地域をどのように考えるか、われわれがいなくなるころには地域もなくなっているだろうというような地域ですので、一生懸命に自分たちの地域であることを理解したうえで奉仕活動に励んで行かなければいけないと思っております。

そんなに話すこともありませんが、4回とか7回とかで顔を知っていただいている方もたくさんおられます。吉田パストガバナーにはいつも「音別に」と、ずっと声を掛けて下さっております。音別ロータリークラブは吉田さんが大好きです。またどこかで飲ませていただければありがたいと思っております。他にも名前を上げられないくらいたくさんおられます。名前を忘れてるわけではありません。4回とか5回やると、そのようなお付き合いができるのだと、縁のようなものを感じて、今回も嬉しいなと思いがいたしました。

高橋会長とは、以前に別なところで知り合いになって、あっと思ったら同じく会長になったという縁があります。ともに1年、健康で最後まで乗り切りたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

また一年間お世話になりますということで、ご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。ありがとうございました。

謝辞 高橋 直人会長

本日は当クラブへのご来訪、ありがとうございました。

橘監督におかれましては、毎年、第2500地区第7分区全道中学親善硬式野球大会にご尽力いただきましてありがとうございます。これからも、釧路の中学硬式野球の発展にご貢献されること、よろしくお願ひいたします。

音別ロータリークラブ川村会長様、改めまして表敬訪問、ありがとうございました。年度が始まり2カ月半が過ぎましたが、4度目の会長で慣れているとは思いますが、お体に気を付けてともに頑張ってください。

以上で本日の謝辞とさせていただきます。ありがとうございました。

本日のニコニコ献金

- 杉村 莊平君 ①釧路 RC 旅部全員無事に帰還しました。②情報集会が始まります。宜しくお願ひ致します。
- 桑原 岳広君 ナユタの会のデビュー戦で優勝してしまいました。

今年度累計 111,000 円

